

潮匡人著 「日本人として読んでおきたい保守の名著」 PHP 新書、PHP 研究所 2011 年 9 月 1 日刊を読む

冷静と勇気と知恵を祈るーラインホルド・ニーバー「道徳的人間と非道徳的社会」ー

ニーバーが米マサチューセッツ州西部の山村の小さな教会で 1943 年の夏に説教したときの祈りである。第二次世界大戦中、この祈りが書かれたカードが兵士たちに配られたこともあり、徐々に世界に浸透していった。今も、ニーバーの母校にあるブロンズ像の足元に刻まれている。

〈神よ、

変えることのできるものについて、それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ。

変えることのできないものについては、それを受け入れるだけの冷静さを与えたまえ。

そして、変えることのできるものと、変えることのできないものとを、識別する知恵を与えたまえ〉

THE SERENITY PRAYER

O God, give us

serenity to accept what cannot be changed,

courage to change what should be changed,

and wisdom to distinguish the one from the other.

われわれ日本人に必要なのは、右のごとき、冷静さと、勇気と、知恵ではないだろうか。天を仰ぐ、祈りにも似た姿勢ではないだろうか。これは私自身の祈りでもある。

P260 ~ 261

[コメント]

保守主義とは何かを考えるときに参考となる 7 人の著者を紹介してくれる本書は、人生のよき案内書でもある。特にニーバーのこのことばは心に染みる。

ー 2013 年 3 月 3 日 林 明夫記 ー